

第七十一回一宮市芸術祭参加

第62回 一宮支部展

支部次長 村田光柊

▼会期 平成二十八年十一月二十六日～二十七日

▼会場 一宮スポーツ文化センター

芸術の秋、六十二回展が開催されました。

本部より賛助として、理事長の伊藤昌石先生、副理事長の松永清石先生、同兼事務局長の関根玉振先生、企画委員長兼総務部長の大池青岑先生の御出品を賜りました。

支部の先生方からは、二一五名の多数の御出品を頂き、広き会場の各六室は、白と黒の清澄な空間の間場となりました。

又青年部フューチャーズでは、五団体と個人六名様の御出品を頂き、若き皆様の日頃の習練を実らせた完成度の高き制作に、毎年乍ら、深い感動を覚え、今後の支部飛躍の希望を抱き、鑑賞させ

て頂いております。

御出品御尽力頂きました各先生方、青年部御出品の皆様、そして御多忙の中、その御指導に携われた先生方に、この書面をお借りして心より御礼申し上げます。支部展の事務処理は、毎年八月上旬の出品依頼書類の印刷から始まり、九月下旬迄の出欠返信の整理。十月初旬は、出品者用書類の印刷配布作業を、支部長と役員四名で急ピッチに行われます。その後十一月中旬に、搬入搬出の進行表作成と配布。そして当日、先生方の御協力の元、正に一宮支部集大成の書道展が開催される運びとなります。

本年度も至らぬ点が多々ございましたが、先生方の御蔭で無事に幕を閉じる事が出来、安堵しております。又来年度六十三回展も、多数の御出品並びに、変わらぬ御尽力御協力を賜りますようお願い申し上げます。